

給与支払報告
特別徴収
にかかる給与所得者異動届出書

(記入例)

ご注意

3 2 1

※の務転一印記先勤個の入に、人欄等回再番は必付就号、要願職一届のい等の出手まに欄者続すよにを。りはお済新異、いま勤動特てし務後別記た先の徴入うで勤収すえは務税るで、先額必、下で通要一段引知が月へ続書あ一転きにり日勤特記ま現等別載せ在に徴さんのよ収れ。住るをた所特行個地別う人へ徴場番課収合号税届にを地出は記へ書、入のへ前し市の勤て区事務く町柄先だ村をでさ長記上いに入段。送しの付、事しま項てたをく、記だ徴入さ収しい台、。帳新へ勤

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 ○年10月4日 壬 生 町 長 様	給与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	栃木県下都賀郡○○町1-100			特別徴収義務者指定番号		1234		
		名称	○○商事株式会社			個人番号		10			
		代表者の職氏名印	○○太郎			連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係氏名	人事課給与係 ○○花子			
					電話	(1111) 11-1111番					
給与所得者		フリガナ	特別徴収税額(年税額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額	退職年の1月から退職時までの給与支払額	備考
氏名		○○イチロウ	25,300円	6月分 から 9月分 まで	8,500円	16,800円	○.9.25	①.退職 ②.転勤 ③.休職 ④.長欠 ⑤.死亡 ⑥.会社解散 ⑦.住所誤報 ⑧.育児休業 ⑨.	1.特別徴収継続 ②.一括徴収 ③.普通徴収 〔3を○で囲んだ場合は、一括徴収できない理由欄に○を付けてください。〕	円	一括徴収した税額は、 10月分で納入します。 納入年月日 ○年11月11日
(1月1日現在の住所を必ず記入願います)		2,008,365									
旧住所		○○市○○町2-200								控除社会保険料額	
現住所		○○市○○町3-300								円	
		(給与の支払を受けなくなった後の住所)								100,418	

◎給与の支払を受けなくなった後の納付額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与または退職手当等の支払予定月日	一括徴収予定額		●退職者の未徴収税額について 1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額については退職時に一括徴収することが義務づけられています。なお、それ以外の間に退職された方についても、本人の了解を得て、なるべく一括徴収の方法で納入して下さるよう、お願いいたします。
1.異動が12月31日までで申出があったため(月日申出)	印	9・20	支払予定日ごとの徴収予定額	合計(上記(ウ)と同額)	
2.異動が翌年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため			円	円	
一括徴収できない理由(○を付けてください)			円	16,800	
1.5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため		円			
2.その他理由()		円			

転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

納付額 円を 月分から徴収し 納入する。	給与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地	フリガナ	特別徴収義務者指定番号	新規継続			
		郵便番号	—	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係氏名			
		フリガナ		電話				
		名称						
代表者の職氏名印		(印)		経理責任者氏名				
給与支払方法及びその期日	納入書の使用について(○を付けてください)		①. 使用する 2. 必要ない					